

2016年度スタート！！ どうぞよろしくお願い致します。

仲嶺 真弓

つばさ共同保育園が開園して5年目の春を迎えます。

昨年度はつばさ地域的にも三地区（西・東・北）が繋がりを持ち、地域が1つにまとまっていこうとする動きを感じ、園としても何かできることはないか、可能な限り協力をしていきたいと思いました。その気持ちはこの4月以降も変わらず継続していきます。5年後…10年後の未来を見通したとき、つばさ地域が繋がる1つの拠点の役割を果たしていきたい、子どもたちが安心して健やかに育つ町づくりのために地域との関わりを大切にしていきたいと思っています。

さらにより良い保育園になっていけるよう、職員一同、保護者とともに日々何気ない会話を重ねながら共に学びあえる関係を築いていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

まずは運営に関することなどをお伝えします。

1) つばさ共同保育園は、社会福祉法人アトム共同福祉会が運営に責任をもっています。

以下が理事会のメンバーです。理事会は2ヶ月に1回行われています。

市原悟子	理事長	
金石愛子	非常勤理事	美熊台民生児童委員（元アトム共同保育園副園長・栄養士）
山本健慈	非常勤理事	一般社団法人国立大学協会専務理事
鬼頭彦司	非常勤理事	
瀧本善則	非常勤理事	
原田 仁	非常勤理事	
田丸 あけみ	アトム共同保育園園長	
仲嶺 真弓	つばさ共同保育園園長	
【監事 吉木浩 赤塚満紀子】		

★ 苦情解決委員と第三者委員をお知らせします。

苦情受付担当、苦情解決委員（仲嶺真弓 ・ 志賀教子）

つばさ共同保育園に対する意見や要望など遠慮なく何でも伝えて下さい。直接は言いにくい場合もあるとは思いますがよりよい保育園づくりのためには匿名ではなく顔を合わせて話すことが重要だと思います。職員と保護者は決して敵対関係ではありません。「モンスターペアレンツ」とは決してとらえませんので。是非直接伝えて下さい。

第三者委員 苦情解決委員に言いにくいことは下記の方にお伝えください。

- ・山本 耕平 熊取町つばさが丘北3-14-4 電話 072-487-8414
- ・若柳 みよこ 熊取町自由が丘1-5-17 電話 072-452-4540

2) 『つばさっ子』とは1ヶ月間の園での様子を知らせるお便りです。

- ①子どもの世界を理解してもらおう＝大人の感覚では理解不可能なことを子どもはやらかします。子ども理解が進めば誤った見方、過度な心配、不安が解消できると思います。
- ②子どもの発達の特徴を理解してもらおう＝子どもにはその年齢の発達の特徴があります。それを理解すれば慌てることなく子どもに対応することができると思います。
- ③わが子理解、よその子理解をしてもらおう＝わが子の特徴を知るとわが子との付き合い方がわかります。他人の子どもを知ることで偏見が克服できます。子どもは色々な影響を受けながら成長します。もちろん

親の影響が大きいと思いますが、友達や保育士や周囲の大人の影響も大きいのです。子育てを親だけで抱え込むと確実にしんどくなります。特にわが子ながら手がやける、この子には疲れると感じている保護者の方は「みんなと一緒に育ててもらおう」と考えてみて下さい。子どもはみんな一人ひとり違います。だから保育士も対応に悩みます。職員と保護者は子育てのパートナーです。支え合って子育てしていきましょう。そのきっかけづくりのための『つばさっ子』です。大いに活用していただければと思います。

3) 健康管理について

- ・ 準看護師資格取得の職員を配置して、健康管理に努めています。
- ・ 5月に尿検査を行います。事前に検査に必要な物は配布しますので、忘れずに提出して下さい。
- ・ 歯科検診は「根来歯科」の先生が検診してくれます。
- ・ 内科検診は「竹井クリニック」の先生が年2回検診してくれます
- ・ 視力検査は職員が検査器具を使用して行います。

4) 子どものケガについて

万が一、保育中にケガをした場合、病院を受診する必要がある場合は保護者に連絡し、保護者にて受診をお願いしています（緊急時を除く）。その後の通院についても、保護者の方でお願い致します。

以前は職員が病院に連れて行ったこともありましたが、治療の最終判断は保護者の判断、同意が必要となるためです。どうぞよろしく申し上げます。

5) 個人情報保護に関する方針

個人の人格尊重の理念に基づき個人情報の保護に努めます。

6) 危機管理に取り組んでいます。

- ・ 年間計画で避難訓練を行っています。（不審者、地震、火事）
- ・ 全職員が普通救命講習を受けています。

7) 園内における子どもの写真撮影について

最近まで、保育中（又は行事）の子どもの様子の個人撮影は規制を設けていませんでした。しかし、規制を設けた方が良いと思う出来事がありました。それは、園内で子ども同士遊んでいる写真をブログに載せていた人がいたようです。掲載した人は全く悪意なく楽しげに遊んでいる様子を知らせたいとの思いだったようですが、その出来事を職員は知りませんでした。保護者の了解もなく、園内での写真が掲載されている事実を知った時点ですぐに写真は削除してもらいました。ブログ掲載など今までなかったけれど今後も起こりうることだと予想して、保護者の写真の使い方に職員はチェックできないので個人撮影は禁止した方が良いかとも考えました。禁止した方が無断掲載の心配がなく安心ですが、それで良いのか？ 我が子の様子を撮っておきたいという人もいるだろうとも思うと、禁止と判断することが揺らぎました。

今後、写真の使い方に細心の注意をはらい、今までどおり自由に撮影してもらおうという方針でいくことにします。ブログの掲載など不特定多数の人の目に触れるということはあらゆる危険が伴います。そういう認識をもってもらった上で載せたいときには保護者の責任で行ってください。もしも今後、無断掲載が行われた時には撮影禁止となることも了承して下さい。

8) 大日報の利用について

子どもの日常の様子は、基本個人日報でお伝えしますが、2～5歳児クラスでは子どもたちの成長と共にクラス全体のその日の様子や、友達とのやり取りを伝えたい日もあるので、そんな時は大日報を利用しています。

（1枚の紙に様子を書いて、同じ紙面を見てもらっています） 大日報も子育ての記録にしたいという保護者の希望も多く聞かれるようになったので、今年度からは、大日報も各家庭に配布することに統一します。

※月に1回午睡中に、0・1歳、2・3歳、4・5歳グループでの職員会議を行っています。

その日の日報は、生活リズムなどの伝達事項のみとなります。ご了承ください。

『園での集団生活のメリット、デメリット』

わが子を他人に委ねるには覚悟が必要です。

最大メリットは親や大人が体験させてあげられない子ども同士の遊びの体験です。二番目に親以外の大人との関わりです。他人の大人が自分を大切に思ってくれる実感は人生にも影響します。もちろん職員だけでなく友達のお母さん、お父さんも含まれます。自分を大切に思ってくれる人が一人でも多くいた方が絶対幸せだと思いませんか。人間関係希薄だと言われている現在だから、お互いを知って『おたがいさま』の関係をつくり子どもを共に育てましょう。

デメリットは伝染病に感染しやすい。ケガをする。この2点だと思います。

部屋には空気清浄器を設置しています。うがいや手洗いなど感染予防にも気を付けています。しかし伝染性の病気は毎年のことながら流行します。保育園時代一番保護者がしんどい状態になるのは子どもの病気の時だと思います。年齢が低い時は抵抗力が付いていないので病気になりがちですが年々強くなります。

子育て中の大変さを職場に理解してもらうのも重要です。頼める人を探しておくのも必要なことです。

職員が一番心を痛めるのは子どものケガです。子どもがケガをするとこれ以上保育士を続けられないと何度も思いました。多人数の生活の場所なのでケガのないように細心の注意をはらいますが大人の予想外のことも起こり得ます。特に男の子は危険なことをあえてしたがりがそれがケガにつながるケースも多く痛みを知って次に活かすしかないこともあると思う一方でケガを未然に防止する必要も感じて悩みます。

0, 1歳児は言葉が使えないので噛む、引っ掻く表現になりがちです。他園のことですが「噛む子は親の愛情不足」「うちの子どもは被害者、加害者の親に謝罪を求める」「噛ますのは保育士が怠慢だから責任追及する」など親同士のケンカに発展、裁判になりかかった例、又保育士が精神的にしんどくなって退職に追い込まれた例。つばさではこのような状態をつくらないようにしたいと思います。

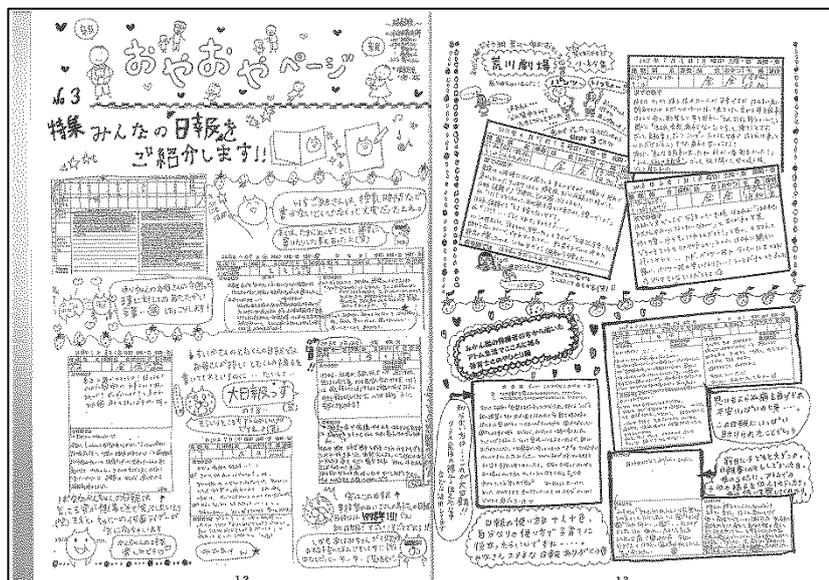
子どもの関係は固定的ではありません。昨日泣かされても今日は泣かす立場になっていることもあり流動的です。激しいケンカを繰り返してもすぐに仲直りできるのは子どもの特性です。心の復元力があるからです。子どもの特質を理解して親同士が「おたがいさま」と言い合える関係を作ることが重要です。

その関係づくりの場が2か月に1回の懇談会です。どのような親かわからないのは職員にとっても不安です。どうか懇談会に参加して自己紹介を深めて下さい。集団生活にはメリットだけではなくデメリットもあると覚悟していただけたらと思います。4月は子どもも大人も新しい場所で、初めての出会いもあります。

職員と保護者の関係も慣れるまで緊張関係だと思います。私はじめ職員も至らない点が多々あると思いますが、厳しく批判するばかりでなくどうぞ職員も働き続けられるように支えて下さい。宜しくお願い致します。

はじめまして「つばさっ子」通信です

つばさっ子は、毎月1日に発行します。一ヶ月の園での子どもの様子をお知らせのお便りです。つばさっ子を通して、子どもの発達を知ってもらい、わが子や他の子理解を深めてください。毎月の感想もぜひお待ちしております。一緒につばさっ子のページを作ってみませんか？つばさで初めての試みです。親のページを作りたいという方がいらっしやいましたら、事務室一森までお声かけください。



アトムっ子のおやおやページ(イメージ)

♪つばさに2015年度卒園児より 園歌がプレゼントされました♪

つばさ共同保育園 園歌 2015

だいすきなともたち きょうもげんきならいごえ
きのぼりしよう がけっこしよう いつもいっしょつばさっこ
たまにはけんかもし ごめんねいやや ほんとのきもちおしえてよ
たくさんはなそう おもいつたえよう ごめんねいいよ なかなおり

ぼうけんにでかけよう きょうはなにがおこるかな
ゆうきをだして まえへすすもう だいじょうぶだよつばさっこ
きらきらかがやく みらいへはばたけ すなおなきもちたいせつに
ひとりじゃないよ ここにいるよ つばさきょうどうほいくえん

つばさ共同保育園

素敵な歌を
ありがとう！！

2016.3.26

